PRESS RELEASE





2023.02.21

東京工芸大学が

第4回国際シンポジウム2023を開催

"The 4th International Symposium 2023 by the International Research Center for Color Science and Art"

東京工芸大学(学長:吉野弘章、所在地:東京都中野区、以下本学)は、2023年3月4日(土)に、第4回国際シンポジウム(以下、本シンポジウム)を開催します。本シンポジウムは、文化庁「令和4年度 大学における文化芸術推進事業」に採択された「アート&テクノロジーマネジメントにおける高度な理論及び実践力を持った工芸融合人材の育成」事業の一環として開催するものです。今年度は、本学創立100周年を記念し、研究成果のポスター・デモ展示も同日に行います。

本シンポジウムは、本学に附置する「色の国際科学芸術研究センター」のこれまで(2016-2022の7年度間)の教育研究成果を発表し、広く周知することを目的としています。

当日は、「カラーサイエンス&アートの魅力」をテーマとして、北岡 明佳氏(立命館大学・教授)、栗木 一郎氏(埼玉大学・教授)、Almut Kelber氏(ルンド大学・教授)、Anna Franklin氏(サセックス大学・教授)による基調講演の他、本学教員による多様な「色」に関する教育研究成果が報告されます。

本シンポジウムは会場とオンライン(Zoom)の同時開催で行います。使用言語は日本語です(英語での視聴も可能)。 日本語と英語の同時通訳を用意しています。

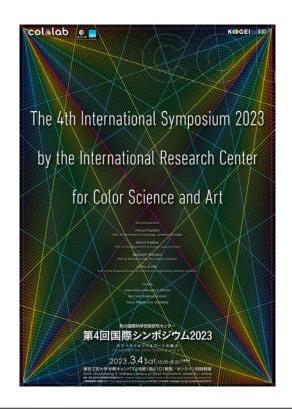
また、2023年に本学創立100周年を迎えたことを記念し、当日は、登壇教員による色の国際科学芸術研究センターにおける研究成果をポスター・デモ展示形式でご紹介します。

参加については、以下の概要に記載のURLのフォームから無料で申し込みが可能です。色に関連した企業・教育機関の研究者の方の他、色に興味をお持ちの方など各方面からの参加を期待しています。

概要は以下のとおりです。

- ■第4回国際シンポジウム "The 4th International Symposium 2023 by the International Research Centerfor Color Science and Art"
 - ・主 催:東京工芸大学 色の国際科学芸術研究センター
 - ·日 程:2023年3月4日(土)
 - ・場 所:東京工芸大学 中野キャンパス6号館1階6101教室
 - ・オンライン: Zoomを使用しますので、専用サイトからご登録いただき事前に ZoomのURLを受け取ってください。
 - ・公式サイト: https://collab.t-kougei.ac.jp/symposium2023/
 - •参加料:無料
 - ・申し込みフォーム:https://forms.gle/vVqv8HBXzkAQUydN9







■東京工芸大学・色の国際科学芸術研究センター

平成28年度に私立大学研究ブランディング事業に採択されたことを契機として、同年に色の国際科学芸術研究センターが設立されました。東京工芸大学のルーツである写真、印刷、光学といった学問分野に根差し、今日の工学部と芸術学部の両学部に共通する全学的なテーマとしての「色」を研究する、国内の大学では唯一の「色の国際科学芸術研究拠点」です。「色で明日を創る・未来を学ぶ・世界を繋ぐ」をテーマに「色」に関する研究は、過去7年間で71件です。

■東京工芸大学・カラボギャラリー

色の国際科学芸術研究センターは東京工芸大学の「研究センター」として、「色」をテーマに本学の特長である工学部・芸術学部教員の共同研究・制作の成果を生み出しています。カラボギャラリーは、色の国際科学芸術研究センターが運営する国内初の「色」をテーマとした常設ギャラリーです。アート作品を通じて「色」の科学的・芸術的な面白さや奥深さを体験することができます。



[URL]https://collab.t-kougei.ac.jp/gallery/

■令和4年度 文化庁 大学における文化芸術推進事業

文化庁は、多彩な芸術文化活動を支える高度な専門性を有したアートマネジメント(文化芸 術経営)人材の養成を推進するため、芸術系大学等による実践的なカリキュラムの開発・実施を支援し、開発されたプログラムを広く周知・普及させることを目的として「大学における文化芸術推進事業」を行っています。

[URLhttps://www.bunka.go.jp/seisaku/geijutsubunka/shinshin/daigaku/



